

スプレー缶による



火災にご注意!



誤った取扱い・廃棄方法による火災が発生しています。

ケース①

台所でスプレー缶の穴あけ作業後、給湯器の火種が滞留したガスに引火爆発!



スプレー缶を捨てる時には…

- ・スプレー缶への穴あけは不要
- ・中身を使い切ってから、火の気のない、風通しの良い屋外で残存ガスがなくなるまで噴射して廃棄する

※中身が使い切れない場合は、守山環境事業所にご相談ください。



ケース②

コンロ、ストーブの近くに放置したため、過熱で破裂しガスに引火。

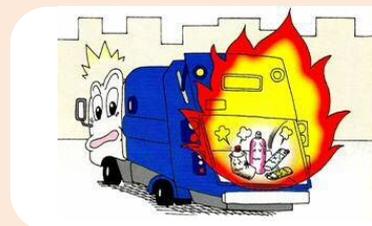


熱源の近くに放置すると…

- ・スプレー缶の圧力が高まり破裂する恐れがあります。コンロやストーブの近くに放置しない。

ケース③

中身を使い切らずに、分別せず不燃ごみとして収集場所に出したため、ごみ収集車で火災が発生。



ごみ出しする時は…

- ・火の気のない風通しの良い屋外で中身を使い切り、「発火性危険物」として分別し、廃棄する。

スプレー缶やカセットボンベなどの正しい廃棄方法については裏面をご覧ください

スプレー缶類の廃棄方法



火災・事故防止のため、廃棄は以下の方法で行ってください。

手順1 中身を完全に使い切る

火の気のない、風通しの良い屋外で
残存ガスがなくなるまで噴射する。



手順2 穴をあけずに、袋へ入れる

廃棄の際は、穴をあけずに「資源用
指定袋」か「透明又は中身の見える
半透明の袋」に入れる。



手順3 「発火性危険物」として出す

使い捨てライターなどと同じく、発火性
危険物として、可燃ごみの収集日に、可
燃ごみとは別にして出す。



ごみの収集日や出し方は、名古屋市ホームページをご覧ください。
右の二次元コードを読み取ってご確認ください。



名古屋市 ごみの出し方



お問い合わせ先

ごみに関するお問い合わせは、【守山環境事業所】TEL:798-3771

火災に関するお問い合わせは、【守山消防署】TEL:791-0119